

よい豚のもとをたどればよい種豚



種豚の選抜に育種価を
活用しましょう!!

国産純粋種豚改良協議会だより

第5号 2018.7.31発行

独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場から種畜配布のお知らせ

家畜改良センターでは、協議会内において、他の会員と協力しながら種豚交流活用事業に積極的に取り組み、協議会内の血縁ブリッジの構築を進めています。今回、協議会会員の独立行政法人家畜改良センター茨城牧場のホームページにランドレースに関する入札公告が掲載されましたのでお知らせいたします。

入札対象豚や入札に関する内容(独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場における衛生・疾病に対する取り組み等も含む)については独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場のホームページを御確認頂くか、直接茨城牧場へお問い合わせをお願いいたします。

※家畜改良センターの種畜配布は昨年より一般競争入札制度になっています。

協議会事務局の一般社団法人 日本養豚協会は指名参加届けを出しており、入札に参加できる状態です。国産純粋種豚改良協議会の会員及びオブザーバーの方で、今回の配布による導入をご希望の方は事務局(担当:湯浅、神長、海老原、小磯)まで、8月10日(金)18時まで(厳守)にご連絡下さい。

独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場 <http://www.nlbc.go.jp/ibaraki/>
担当:門脇、大野 電話:0296-37-6511 FAX:0296-20-3020

茨城牧場では精液の配布も行っています。

こちらの配布は一般競争入札ではなく、年間を通した公募です。

精液配布豚情報や写真については茨城牧場のホームページ、もしくは検索エンジンに下記 URL を入力して検索をかけて頂くと PDF ファイルに飛びます。

http://www.nlbc.go.jp/ibaraki/naiyou/seisan-kyokyu/pigsemen_list3004.pdf

なお、今回の導入に(及び精液の導入)平成30年度養豚経営安定対策補完事業が使えます。補助事業についてのお問い合わせは事務局・湯浅までお願いいたします。

国産純粋種豚改良協議会の現在の会員数は、生産者会員が24名、団体及び試験研究機関会員が当協会含め9名です。オブザーバー会員は7名となっております。正会員への変更手続き、また新規御入会希望の方の御紹介など、お待ちしております!!



事務局のつぶやき

私の母の実家が埼玉県熊谷市にあります。子供の頃、夏休みに訪問した時はクーラーや扇風機を使っていた記憶はありません。それがいまや日本一暑い都市の冠を頂いています。

毎年毎年「今年の暑さは異常」という言葉を耳にしない年がここ何年間かありません。養豚に対する暑熱対策も、一時的なものではなく、当然の対策になりつつあるのではないかと思います。

課題がたくさんあるということは本当に大変なことです。まだまだ開拓をすべき分野のある「未来のある分野」と捉えていきたいと思います。

しかし皆さん、豚だけでなく人もしっかりと「暑熱対策」を。お身体ご自愛くださいませ。

国産純粋種豚改良協議会 事務局 一般社団法人 日本養豚協会 担当:小磯・湯浅・神長
〒1510053 東京都渋谷区代々木 2-27-15 高栄ビル 2 階
電話:03-3370-5473 FAX:03-3370-7937 E-Mail:n.yuasa@pig-pins.com